

### 3 説明会で皆様から寄せられたご質問やご意見

説明会に参加された方から寄せられたご質問やご意見の一部と、それに対する回答をまとめました。  
(この他にいただいたご質問等は土木事務所ホームページに掲載する予定です。)

- Q1** 土砂を搬出する10tダンプトラックは1日に何台くらいになるのか教えてほしい。
- A1** 1日に200～300m<sup>3</sup>の土砂を搬出したいと考えているので、10tダンプトラックは1日に40～60往復すると考えています。
- Q2** 土砂の運搬ルートには通学路もあるので、交通事故がないように気を付けてほしい。交通誘導員は、現地をよく確認して交通渋滞が起きないように箇所に設置してほしい。
- A2** 施工業者と現地を確認した上で交通誘導員を配置します。また、一般車両を優先するなど安全な通行に努めていきます。
- Q3** 調査で土砂からふっ素と鉛が検出されたが問題ないのか。
- A3** 土壌対策汚染法の基準を上回るふっ素と鉛が検出されましたが、大量に摂取しなければ問題ないと考えています。上回ったのは土壌溶出量基準（地下水経由の摂取によるリスクに対する基準）、水質調査結果は基準値以下であり、今回の結果であれば問題はないと考えています。
- Q4** 今回撤去する土砂の上流にも盛土がある。この盛土を撤去しなくても安全だと言えるのか。
- A4** 今回の行政代執行では不安定な盛土を撤去します。安定勾配まで土砂を撤去すれば安定した状態になります（裏面左下参照）。  
上流の盛土については、県と地質専門家で調査しており、地盤や植生に変状はみられず、安定性の面からはすぐに崩壊が発生するような状況でないことを確認しています。
- Q5** 今回の災害では砂防堰堤が小さかったので土砂が乗り越えてきた。住民の不安をとるために、3つの砂防堰堤のことも周知したほうが良いと思う。
- A5** 新しい砂防堰堤ができる目途がつかましたら、県が進める不安定土砂の撤去状況や、砂防堰堤の効果などをお知らせします。【熱海市回答】
- Q6** これまでサイレンが2回鳴ったが熱海土木事務所や熱海市の職員が現場に到着するのが遅い。サイレンが鳴れば危険ということなので、すぐに道路を止める必要があるのではないか。
- A6** サイレンが2回鳴ったことを受け、通報により熱海消防が交通規制に当たる体制としました。ただし、今回いただいたご意見を踏まえ、より速やかな対応となるよう関係機関と調整します。※これまで速やかな対応ができなかったことに加え、説明会で上手く説明することもできず申し訳ありませんでした。
- Q7** 工事の途中で現場を見せてもらいたい。
- A7** 雨季前となる令和5年5月頃までの工事完了を目指しています。工事を急いで行いたいので施工中は難しいですが、工事が完成した後に現場を見る機会を設けます。

### もっと詳しく知りたいときは・・・

逢初川の復旧に関するご意見、ご質問は、以下のお問合せ先までお気軽にお問合せください。  
なお、その他の詳しい資料は、熱海土木事務所ホームページに掲載してありますので、ご覧ください。

<お問合せ先>

静岡県熱海土木事務所伊豆山地区復興支援課・企画検査課  
〒413-0016 熱海市水口町13番15号  
TEL 0557-35-9267/0557-82-9171  
FAX 0557-82-9110



公式HP



ツイッター

# 逢初川だより

第11号  
令和4年11月

～静岡県は、一日も早い復旧、復興を目指し、全力で逢初川の工事等を進めます～

静岡県熱海土木事務所 広報誌

## 熱海市逢初川源頭部の不安定土砂撤去工事 に関する説明会を開催しました。

今回の土石流災害によりお亡くなりになりました方々の御冥福を心よりお祈りするとともに、被災されました皆様にお見舞いを申し上げます。

今なお多くの方が避難生活を続けられ、また1名の行方不明者の方の捜索が行われている最中ではありますが、熱海土木事務所では、被災した地域の治水上の安全を確保するため、逢初川の復旧に取り組んでおります。

また、静岡県が行政代執行により逢初川源頭部の不安定土砂を撤去することになりました。熱海土木事務所では、この工事を担当することとなりましたので、伊豆山地区の皆様を対象に説明会を開催しました。

ご出席できなかった皆様に、説明会の概要をお知らせするチラシを作成しましたので、ご覧いただければ幸いです。

### 1 説明会の概要

(1)開催日時	令和4年10月26日(水) 午後7時～8時20分	令和4年10月27日(木) 午後7時～8時15分	令和4年10月28日(金) 午後7時～7時45分
(2)開催場所	仲道公民館	岸谷会館	浜会館
(3)参加人数	11人	41人	11人
(4)主な説明内容	逢初川源頭部の不安定土砂撤去工事の内容、土壌調査及び水質調査結果について		



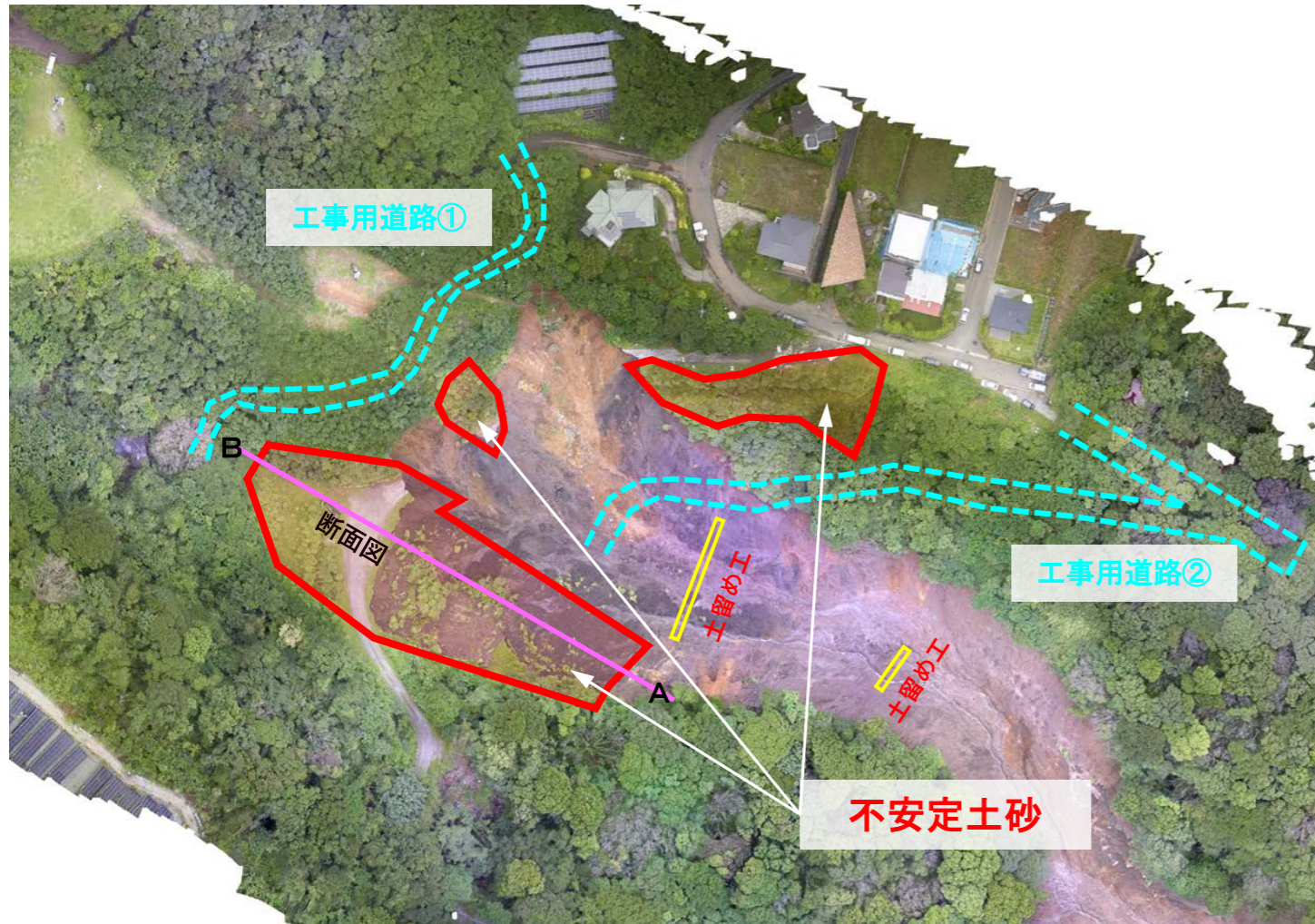
仲道公民館の様子



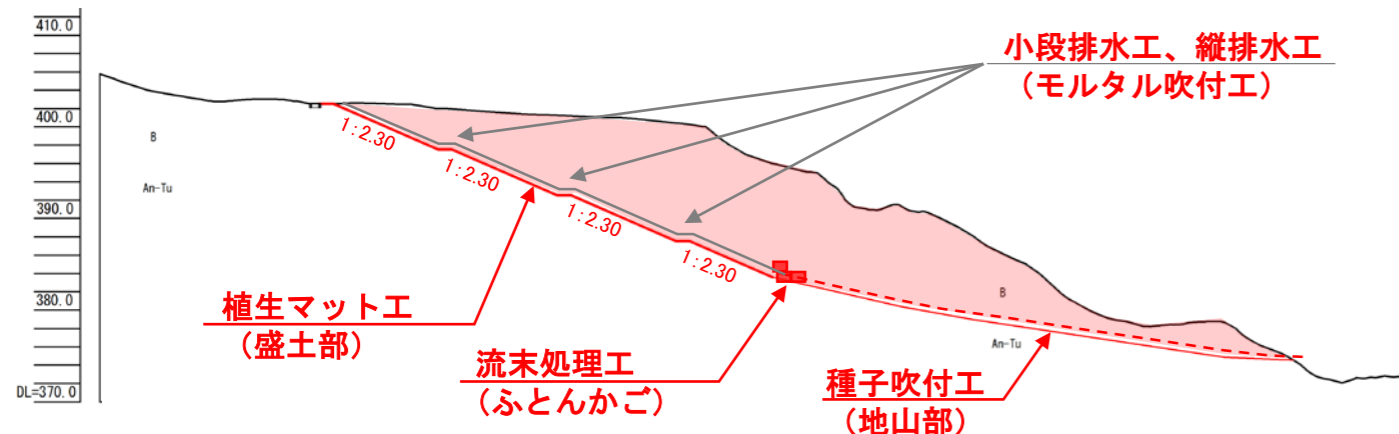
岸谷会館の様子



施工箇所 熱海市伊豆山（逢初川源頭部）  
 施工内容 土砂（盛土）撤去・運搬 V=約2万m<sup>3</sup>（熱海港に仮置き）、  
 法面工（植生マット工）A=420m<sup>2</sup>（種子吹付工）A=1,550m<sup>2</sup>、土留め工 2箇所  
 施工期間 令和4年10月～令和5年5月頃（雨季前まで）  
 運搬時間 8：30～17：00（予定）



土砂撤去断面図（A-B断面）



【土砂運搬ルート（源頭部～伊豆山交番～国道135号～熱海港）】



【土砂運搬方法】

- ・掘削土砂は大型土のうに詰めて、10t ダンプで熱海港まで運搬します。
- ・熱海港では、土砂を大型土のうのまま積み下ろして仮置きします。
- ・運搬道路の狭隘部や見通しの悪い箇所には交通誘導員を配置し、安全な通行に努めます。
- ・土砂の運搬時間は平日の8：30～17：00を予定しています。  
 （天候や工事の進捗状況により、土曜日や休日に運搬する場合には事前にお知らせします）

- ・工事に先立ち、源頭部周辺8箇所で土壌調査を行った結果、6箇所で土壌汚染対策法の基準値を上回るふっ素が検出され、1箇所で同基準値を上回る鉛が検出されました。
- ・また、源頭部周辺3箇所（水が流れている箇所）で水質調査を行った結果、いずれの箇所も基準値を上回るふっ素と鉛は検出されませんでした。今後、継続的に水質調査を実施していきます。



静岡県盛土対策課HP  
 土壌・水質調査結果は、ページの下の「静岡県盛土等の規制に関する措置命令等の情報」をご覧ください